

山行報告

- ・山名 ; 石老山～石砂山～峰山 (相模原市)
- ・山行日 ; 2018年3月18日 (日)
- ・天候 ; 晴れ
- ・参加者 ; CL : 中ちゃん、SL : カッチャン、マー君、大ちゃん、前ちゃん、シゲルちゃん (記)
- ・行動経過

三鷹 5:46 ⇒ 6:25 高尾 6:30 ⇒ 6:38 相模湖 7:00 ⇒ 7:09 石老山入口 (体操) 7:20 →
7:33 相模湖病院 7:34 → 7:50 顕鏡寺 7:55 → 8:22 融合平見晴台 8:28 → 8:57 石老山 9:07
→10:08 篠原バス停 10:08 → 11:11 石砂山 (昼食) 11:45 → 伏馬田分岐 → 12:54 菅井下
13:00 → 13:47 峰山 13:55→14:31 やまなみ温泉 (入浴) 15:45→藤野 16:11⇒16:31 高尾 16:34
⇒17:05 三鷹

- ・山行後記

高尾からの電車の窓に早春の山が映える。小下沢の梅林が満開で美しい。
花粉症対策マスク・メガネで完全武装し石老山入口を出発したが、登りにかかるとメガネは曇り、息苦しくなり敢え無く武装解除。鼻水と涙とくしゃみに耐えながらの登山となったが、融合平見晴台で目の前の展望が開けた時は爽やかな気持ちになれた。これが山の魅力の一つである。

石老山。残念ながら、富士山は雲に隠れて見えなかった。

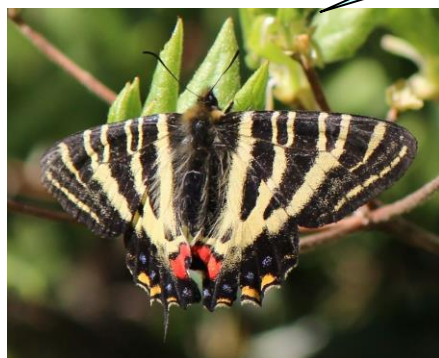
石砂山。知らなかったが、ギフチョウで有名な所である。山頂で昼食をしていると、埼玉県の羽生市からバイクで2時間かけてギフチョウを見に来たと言う青年に出会った。説明によると「ギフチョウは2週間ばかりの淡い命で、貴重な蝶である。午前中は山頂に集まり、午後は麓に下り梅の花等に寄る習性がある。」そうである。

そう説明してくれた青年も花粉症との事で、目の周りが赤くなり辛そうであった。
昼食を終え、下山途中先頭を歩いていたカッチャンが蝶を見つけた。「ギフチョウ!？」と皆で思わず駆け寄ったが模様が違うようであった。花粉症を忘れた一時であった。

石砂山を下り、峰山を越え、“やまなみ温泉”へ! 暖かいお湯に気分も爽快! 風呂上がりのビールでほろ酔い気分になり帰路へ。

高尾から、疲れとほろ酔い気分に乗った電車が特快である事に気づかず居眠り、中野まで電車の振動を楽しんだ。

ギフチョウです。



以上